

## 【資料】 関西福祉学会・日本社会福祉学会関西地域ブロック

### 「若手研究者・院生情報交換会」開催一覧（第1回から第50回）

（第3回までは、「大学院生情報交換会」の名称）

第1回；2004年5月16日（同志社大学）約40名

テーマ：「院生の研究テーマの交流」

司会：井岡勉（同志社大学）、上掛利博（京都府立大学）

第2回；2004年8月7日（大阪市大）約30名？

テーマ：「社会福祉のニードとは何か」

問題提起：白澤政和（大阪市立大学）

第3回；2004年12月4日（京都府立大学 附属図書館）約30名

テーマ：「ノルウェーの女性政策と福祉政策～人間の幸福と福祉政策研究の視点～」

問題提起：上掛利博（京都府立大学）

第4回；2005年6月11日（佛教大学）16名

テーマ：「人間発達に適合的な福祉供給主体像の探究～日本とイタリアの福祉事業実践を通して～」

問題提起：鈴木勉（佛教大学）

第5回；2005年8月27日（大阪市大）45名

テーマ：「次世代育成支援施策をめぐる国の動向と社会福祉研究」

問題提起：山縣文治（大阪市立大学）

第6回；2006年1月15日（龍谷大学、大宮学舎）29名

テーマ：「ソーシャルワーク実践と研究の展開をめぐる～ジェネラリスト・ソーシャルワークを中心として～」

問題提起：山辺朗子（龍谷大学）

第7回；2006年9月16日（京都光華女子大学）51名

テーマ：「福祉研究・教育におけるジェンダーパースペクティブを問う」

報告者：加納恵子（京都光華女子大学）

ゲスト：右田紀久恵（大阪府立大学名誉教授）

第8回；2006年11月4日（大阪府立労働センター）34名

テーマ：「地域福祉計画フレームから地域福祉を解説する」

報告者：牧里毎治（関西学院大学）

第9回；2006年2月4日（龍谷大学、深草学舎）34名

テーマ：「社会福祉諸分野の研究 manner～若手研究者・院生世代に近い3人とざっくりばらんに語り合う～」

発題者：阪口春彦（龍谷大学短期大学部）

鎮目真人（同志社女子大学）

岡田直人（大阪大谷大学）

- 第10回：2007年7月21日（同志社大学、新町キャンパス溪水館）31名  
テーマ：「地域福祉の国際比較を追求する～日韓・東アジアモデルと西欧モデルの比較～」  
報告者：井岡勉（同志社大学名誉教授）
- 第11回：2008年2月23日（関西学院大学 梅田ハブスクエアキャンパス）49名  
テーマ：「現実をとらえる視点と方法 ～社会福祉研究法をめぐって～」  
パネリスト：上掛利博（京都府立大学）  
武田丈（関西学院大学）  
三毛美予子（甲南女子大学）  
司会進行：川島ゆり子（関西学院大学大学院）  
院生代表：中原耕（同志社大学大学院・博士後期課程）  
近棟健二（大阪市立大学・修士課程）  
堀善昭（立命館大学大学院・修士課程）
- 第12回：2008年4月12日（土）（龍谷大学深草学舎「紫英館」）19名  
テーマ：「人権、自己実現、QOLの定義に挑む～塩野谷祐一、古川孝順、武川正吾の批判的検討を通して～」  
話題提供：加藤博史（龍谷大学短期大学部）
- 第13回：2008年7月13日（日）（同志社大学、新町キャンパス溪水館）20名  
テーマ：「専門職の倫理綱領について考えよう～ソーシャルワークの倫理的ジレンマを解決するために～」  
報告者：小山隆（同志社大学）
- 第14回：2008年9月28日（日）（キャンパスプラザ京都、龍谷大学サテライト教室）15名  
テーマ：「南アフリカの社会福祉実践・研究・教育  
～南アフリカでの留学経験を踏まえて～」  
報告者：阪口春彦（龍谷大学短期大学部）
- 第15回：2008年11月22日（土）（龍谷大学、深草キャンパス）15名  
テーマ：「関西で研究するとは～関西で研究する魅力について～」  
報告者：田岡由美子（龍谷大学短期大学部）  
田垣正晋（大阪府立大学）  
中根真（龍谷大学短期大学部）
- 第16回：2009年7月11日（土）（龍谷大学 深草キャンパス）15名  
テーマ：「リサーチライフ 200Q—研究計画立案と競争的資金獲得に向けた申請書作成を中心に—」  
報告者：小林勇人（立命館大学衣笠研究機構 PD）  
堀田義太郎（日本学術振興会特別研究員 PD）  
新井康友（中部学院大学）

- 第17回：2009年10月24日（土）（大阪市社会福祉センター）  
テーマ：「日常業務におけるコミュニティワーク分析の方法」  
報告者：藤井博志（神戸学院大学）
- 第18回：2010年2月6日（土）（大阪府立大学 A4棟 大会議室）  
テーマ：「児童養護問題研究の課題と方法」  
報告者：望月彰（大阪府立大学人間社会学部）
- 第19回：2010年9月25日（土）（新町キャンパス溪水館1階会議室）  
テーマ：「調査研究活動の回顧と展望～帰納法的研究を中心に～」  
報告者：岡本民夫（同志社大学名誉教授・関西社会福祉学会会長）
- 第20回：2010年10月30日（土）（龍谷大学 大阪梅田キャンパス 研修室）  
テーマ：「討論・社会福祉における「地域」の位置づけをめぐって」  
報告者：松端克文（桃山学院大学）×小山隆（同志社大学）  
コーディネーター：山辺朗子（龍谷大学）
- 第21回：2011年2月20日（日）（龍谷大学 大阪梅田キャンパス 研修室）  
テーマ：「生活保護受給から先をどうするか—大阪・釜ヶ崎からの報告—」  
コーディネーター：大友信勝（龍谷大学社会学部臨床福祉学科教授）  
シンポジスト：海老一郎（財団法人西成労働福祉センター職員）  
ありむら潜（漫画家、釜ヶ崎のまち再生フォーラム事務局長）  
加美嘉史（佛教大学社会学部社会福祉学科准教授）
- 第22回：2011年9月24日（土）（龍谷大学セミナーハウス「ともいき荘」2階研修室）  
15名  
テーマ：「アセスメント再考」  
報告者：山田容（龍谷大学）
- 第23回：2011年11月20日（日）（佛教大学紫野キャンパス 11号館3階会議室）13名  
テーマ：「社会福祉教育における実践研究とは何か」  
報告者：所めぐみ（佛教大学）
- 第24回：2012年1月8日（日）（同志社大学 今出川校地新町キャンパス 臨光館208教室）18名  
テーマ：「社会福祉における家族と支援のあり方」  
報告者：鶴野隆浩（大阪人間科学大学）  
指定討論者：石田慎二（関西大学）  
松本理沙（同志社大学大学院博士後期課程）
- 第25回：2012年7月8日（日）（龍谷大学深草キャンパス）11名  
テーマ：「社会福祉労働者・従事者研究のこれまでとこれから」  
報告者：黒川奈緒（立命館大学大学院社会学研究科博士後期課程）  
中根真（龍谷大学短期大学部）

- 第26回：2012年11月23日（金）（龍谷大学 大阪梅田キャンパス 研修室）  
テーマ：「研究と実践をつなぐために…」  
報告者：竹添展（龍谷大学大学院）  
          増井香名子（大阪府立大学大学院）  
コメンテーター：岩間伸之（大阪市立大学）
- 第27回：2013年1月27日（日）（龍谷大学 大阪梅田キャンパス 研修室）22名  
テーマ：「社会福祉協議会と地域福祉－自主的研究会の公開討議－」  
報告者：岡本栄一（大阪ボランティア協会顧問）  
          所正文（堺市社会福祉協議会）  
          奥村昭（滋賀県社会福祉協議会）  
          小野達也（大阪府立大学）他
- 第28回：2013年10月20日（日）（京都市地域・多文化共生ネットワークサロン）10名  
テーマ：「外国人当事者に寄り添い研究すること：社会福祉と多文化社会」  
報告者：マーサ・メンセンディーク（同志社大学社会学部）  
          石川久仁子（大阪人間科学大学人間科学部）
- 第29回：2013年11月23日（土）（キャンパスポート大阪）21名  
テーマ：「本人を主体とした新たな居住支援：社会福祉学における『居住』研究の意義」  
報告者：阪井ひとみ（NPO おかやま入居支援センター）  
コーディネーター：野村恭代（大阪市立大学大学院生活科学研究科）
- 第30回：2014年2月15日（土）（関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス G号館302教室）15名  
テーマ：「地域福祉の展開」  
報告者：橋川健祐（日本福祉大学大学院）  
          柴田学（川崎医療福祉大学）  
コメンテーター：牧里毎治（関西学院大学）  
コーディネーター：竹内友章（関西学院大学大学院）他
- 第31回：2014年10月18日（土）（龍谷大学 大阪梅田キャンパス）21名  
テーマ：「地域包括ケアとソーシャルワーク」  
報告者：白澤政和（桜美林大学大学院老年学研究科教授・大阪市立大学名誉教授）
- 第32回：2014年12月13日（土）（桃山学院大学 梅田サテライト）12名  
テーマ：「認知症ケアを通じて考える日本の福祉」  
報告者：水上然（神戸学院大学講師）  
          清原舞（関西福祉科学大学助教）  
          川井太加子（桃山学院大学教授）  
          大塚保信（日本ソーシャルワーカー協会）  
コーディネーター：川井太加子（桃山学院大学教授）

第33回：2015年3月8日（日）（キャンパスプラザ京都 龍谷大学サテライト教室）17名

テーマ：「ソーシャルワークと社会正義—日本の社会福祉は貧困にどう対峙するのか—」

報告者：石坂誠（佛教大学大学院社会福祉学研究科博士後期課程）

中野加奈子（大谷大学）

コメンテーター：伊藤文人（日本福祉大学）

コーディネーター：志賀信夫（一橋大学大学院社会学研究科特別研究員）

第34回：2015年9月5日（土）（関西大学 堺キャンパス A棟 SA402教室）50名

テーマ：「地域包括ケアのためのプラットフォームづくり～多職種連携にむけて」

報告者：西村勇哉（NPO法人ミラツク代表理事）

野村裕美（同志社大学社会学部准教授）

尾形治世子（堺市中基幹型包括支援センター長）

司会：岡田忠克（関西大学人間健康学部教授）

第35回：2016年1月16日（土）（同志社大学 新町キャンパス）24名

テーマ：「日本で働く外国人研究者のあり方」

基調講義講師：徐琮（上海応用技術学院人文学院副教授・同志社大学社会学部客員研究員）

報告者：李善恵（同志社大学大学院社会学研究科助手）

黄驥（龍谷大学社会学研究科博士後期課程）

李麗（社会福祉法人四日市福社会相談員）

第36回：2016年2月6日（土）（桃山学院大学 梅田サテライト）30名余り

テーマ：「子ども家庭福祉の研究課題と「学校」の接点」

報告者：金澤ますみ（桃山学院大学）

山中徹二（大阪人間科学大学）

長瀬正子（佛教大学）

コメンテーター：松端克文（桃山学院大学）

第37回：2016年8月28日（日）（キャンパスプラザ京都 龍谷大学サテライト教室）12名

テーマ：「若手研究者の研究・教育スタイル」

報告者：松本しのぶ（京都光華女子大学講師）

郭芳（同志社大学留学生特任助手）

コーディネーター：石田慎二（帝塚山大学准教授）

第38回：2016年10月2日（日）（大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス 学術交流会館 多目的ホール）98名

テーマ：「定性的（質的）研究とは？—エスノグラフィーの場合—」

報告者：佐藤郁哉（同志社大学商学部）

指定討論者：西田芳正（大阪府立大学教育福祉学類）

田垣正晋（大阪府立大学教育福祉学類）

第39回：2017年1月21日（土）（同志社大学 新町キャンパス 溪水館 1階会議室）

テーマ：「国際比較研究の枠組み構築－研究対象設定を中心に－」

基調講演講師：陸麗君（華東理工大学客員研究員）

報告者：羅佳（四国学院大学社会福祉学部准教授）

任貞美（同志社大学大学院社会学研究科博士後期課程）

姜民護（同志社大学大学院社会学研究科博士後期課程）

第40回：2017年9月1日（金）（同志社大学 室町キャンパス 寒梅館 大会議室）45名

テーマ：「ソーシャルワークの理論と実践をつなぐ研究を目指して～社会福祉実践の現場にかかわる研究活動～」

報告者：永田祐（同志社大学）

森口弘美（京都府立大学）

空閑浩人（同志社大学）

司会：空閑浩人（同志社大学）

第41回：2018年1月20日（土）（同志社大学 今出川キャンパス 良心館405）約40名

テーマ：「国際福祉研究に取り組む3つの方法論－質問紙調査、インタビュー調査、フィールドワークを中心に－」

基調講演講師：高杉公人（聖カタリナ大学 准教授）

報告者：孟浚鎬（同志社大学大学院社会学研究科 博士後期課程）

田中弘美（同志社大学研究開発推進機構 特任助教）

茶谷智之（京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科／日本学術振興会 特別研究員）

第42回：2018年3月18日（日）（大阪府立大学 学術交流会館）

テーマ：「どうなる地域共生社会～これからの社会福祉の実践・研究・担い手養成のありようを考える～」

基調講演講師：原田正樹（日本福祉大学）

報告者：所正文（堺市社会福祉協議会）

松岡千代（佛教大学）

山野則子（大阪府立大学）

コーディネーター：福田公教（関西大学）

コメンテーター：原田正樹（日本福祉大学）

第43回：2018年12月22日（土）（同志社大学 今出川キャンパス 良心館 RY408 教室）17名

テーマ：「実践的社会福祉調査論－経験から学んだリサーチ・リテラシーの共有－」

発題者兼コーディネーター：樽井 康彦（龍谷大学 准教授）

パネリスト：與那嶺司（神戸女学院大学 教授）

増田和高（武庫川女子大学 講師）

- 第44回：2019年1月26日（土）（同志社大学 今出川キャンパス 良心館 402）  
テーマ：「研究という世界に旅立つ若手研究者の第一関門「学会誌『査読』」をクリアするには？－投稿者レスポンスの重要性に焦点を当てて－」  
基調講演講師：小野達也（大阪府立大学人間社会システム科学研究科教授）  
報告者：佐草智久（立命館大学大学院先端総合学術研究科特別研究員）  
鄭熙聖（同志社大学大学院社会学研究科博士後期課程）  
高橋順一（同志社大学大学院社会学研究科博士後期課程）
- 第45回：2019年11月17日（日）（大阪府立大学 I-site なんば S5教室）32名  
テーマ：「社会人院生による実践研究（その1）研究と実践の《両立》と倫理的配慮」  
報告者：永井義雄（堺市 健康福祉局）  
小川裕子（大阪府立大学大学院博士後期課程）  
増井香名子（新見公立大学 講師）  
コメンテーター：山中京子（大阪府立大学 名誉教授）  
コーディネーター：伊藤嘉余子（大阪府立大学 教授）
- 第46回：2020年1月25日（土）（佛教大学紫野キャンパス 1号館 305・306教室）26名  
テーマ：「社会人院生による実践研究（その2）リサーチクエスチョンを解決するための研究方法に焦点を当てて」  
報告者：上田純子（佛教大学通信教育課程社会福祉学研究科社会福祉学専攻修士課程）  
竹森美穂（佛教大学大学院社会福祉学研究科社会福祉学専攻博士後期課程）  
岡本晴美（広島国際大学教授）  
助言者：小山隆（同志社大学教授、日本ソーシャルワーク学会会長）  
司会・進行：伊部恭子（佛教大学 教授）
- 第47回：2020年12月5日（土）（Zoomによるオンライン開催）24名  
テーマ：「若手研究者の研究と教育の両立、キャリア形成の意味」  
基調講演講師：野村裕美（同志社大学社会学部准教授）  
報告者：孔榮鐘（大阪商業大学 JGSS 研究センターPD 研究員）  
深川光耀（花園大学社会福祉学部専任講師）  
朴蕙彬（関西福祉科学大学助教）
- 第48回：2021年11月20日（土）（Zoomによるオンライン開催）35名  
テーマ：「研究の進め方とその方法」  
教育講演「研究の進め方」  
講師：岡田進一（大阪市立大学）  
シンポジウム「研究を進めていくポイント：研究の楽しさと難しさ」  
シンポジスト：神部智司（大阪大谷大学）  
杉山京（日本福祉大学）  
楊曉敏（大阪市立大学大学院後期博士課程院生）  
コーディネーター：岡田進一（大阪市立大学）

第49回：2022年1月22日（土）（Zoomによるオンライン開催）32名

テーマ：「研究を続ける情熱の生成と維持—あなたの Passion はどこから？」

基調講演：「研究のパッション」

講師：呉世雄（立命館大学）

シンポジウム：「あなたの Passion はどこから」

シンポジスト：引土絵未（日本女子大学）

松尾敬子（同志社大学大学院後期博士課程院生・国連職員）

羽鳥恵一（同志社大学大学院後期博士課程院生・宇治おうばく病院  
精神保健福祉士）

コーディネーター：遅力榕（同志社大学）

特別企画：「外国人大学院生研究上の困難とその克服方法に関する調査報告」

報告者：国儒（同志社大学大学院後期博士課程院生）

第50回：2022年3月13日（日）（Zoomによるオンライン開催）

テーマ：「関西社会福祉学会・日本社会福祉学会関西地域ブロックのこれまでの歩みと  
今後の展望：若手研究者・院生情報交換会開催50回の節目に関西での研究コミュニ  
ティを考える」

鼎談：「関西社会福祉学会・日本社会福祉学会関西地域ブロックのこれまでの歩みと今  
後の展望」

登壇者：黒木保博（本学会会長、同志社大学名誉教授、長野大学教授）

小山隆（本学会理事、同志社大学教授）

阪口春彦（本学会理事、龍谷大学短期大学部教授）

リレートーク：「若手研究者・院生の育ち方、育て方、育ち合い方～若手研究者・院生・  
指導教員のリレートーク～」

話題提供者：淡路和孝（堺第3地域包括センター管理者、龍谷大学大学院社会福祉  
学研究科社会福祉学専攻後期博士課程）

姜民護（同志社大学助教、大阪経済法科大学アジア研究所客員研究員）

青山貴彦（社会福祉法人桑友事務局長）

小松亜弥音（国立研究開発法人国立長寿医療研究センター老年社会科  
学研究部研究員）

埋橋孝文（同志社大学教授）

司会・進行：所めぐみ（本学会理事・関西大学教授）

交流セッション